

「事業名: CENTER for Wind Energy Phase II」 2019年度事業の概要

東京大学 連携市町村: いわき市

現地拠点: いわき市平字梅本21番地 いわき市役所7階 産業創出課内

事業のポイント

震災により多大な影響を受けた産業界の復興を果たすべく、いわき市が目指す風力発電産業の形成に向けた事業。持続可能かつ自立的な産業基盤形成を目指し、地元高等教育機関や産業界と連携しながら、風力高度人材(若者)、産業基盤人材(企業)の育成に取り組むものであり、短期、中長期を見据えた産業人材の育成事業。

2019年度の活動内容

【将来を担う風力高度人材の育成】※福島高専と連携



基礎的学習
風力発電に関する基礎的知識やいわき市の取り組みについて学べる授業の実施

企業見学ツアー
県内風力発電サイトを見学し、仕組みや構造について学ぶ

体験型学習プログラム
風車実機による体験教育の実施

風力関連講義
仕組みや構造、力学的要素、市場性などについて学べる講義を実施

【産業基盤人材の育成】※地域企業と連携



技術研究会
土木、建設、運輸部会、電気工事、情報通信部会、部品加工・製造、O&M部会において、市場参入に必要な技術力を獲得するための研究会を開催。

持続可能な未来社会会議
産業課題や人材育成ニーズなど、様々な地域課題について地域自らが考える場として開催。

取り組みによって得られる成果

風力産業を支える人材の育成・排出
・風力産業に市場参入する地域企業や発電事業者、風車メーカー等へ優秀な人材を輩出。

地域企業の市場参入による地域経済の活性化
・新産業である風力産業へ地域企業がメンテナンス、部品供給として参入し、安定的な経済市場を形成。